

平成26年度一般会計予算は

151億9000万円

平成26年度当初予算が3月定例会で可決されました。市の予算総額は、前年度比1.1%減の274億5538万円。このうち一般会計は、前年度比3.3%減の151億9000万円となり、骨格予算として編成しましたが、継続事業として実施している学校施設建設事業など一部の政策的経費が計上されています。新たな政策的経費については6月補正予算で計上し、併せて本格予算とします。

◆一般会計

一般会計は、市税をはじめ、国・県の補助金や交付金などを財源として、保健や福祉、教育、土木、環境対策などの基本的な施策を行う会計です。26年度は、骨格予算であることや、一部の合併関連事業が終了したことなどにより、歳出では投資的経費や積立金が大幅に減少し、任意的経費は前年度から5億円以上の減となりました。また、福祉サービスの需要増加などにより扶助費は増加することが見込ま

れますが、公債費の減や人件費の抑制により義務的経費は前年度並みとなっています。歳入では、国庫支出金が増加となるものの、投資的経費の減少に伴って市債は大幅に減少することから、特定財源は前年度より3億6千万円以上の減となりました。また、市税は固定資産税やたばこ税の増収が見込まれることから前年度から2.1%の伸びを見込んでいますが、前年度2億円の繰入金を計上した財政調整基金は取り崩しをすることなく予算を編成したこと

から、一般財源は前年度より1億5千万円の減となっています。

主な事業では、臨時福祉給付金給付事業、子育て世帯臨時特例給付金給付事業を実施します。いずれも消費税の引き上げに伴い国の施策として行うもので、低所得者や子育て世帯に対して給付金を支給します。津波避難タワー設置事業は、今泉浜地区に150人収容できる高さ8・7mの津波避難タワーを設置します。

そのほか、新規事業となる小中学校非構造部材耐震改修事業は、屋内運動場や武道場の吊天井の点検調査を行うとともに、非構造部材落下防止のための耐震改修を実施します。また、保護者負担の軽減を図るため、18歳未満の子どもが3人以上いる家庭を対象に、学校給食費負担金を減免します。

合併関連事業では、南北連絡道路整備事業、八日市場第二中学校屋内運動場改築事業、学校給食センター建設事業の3事業を実施します。

◆特別会計

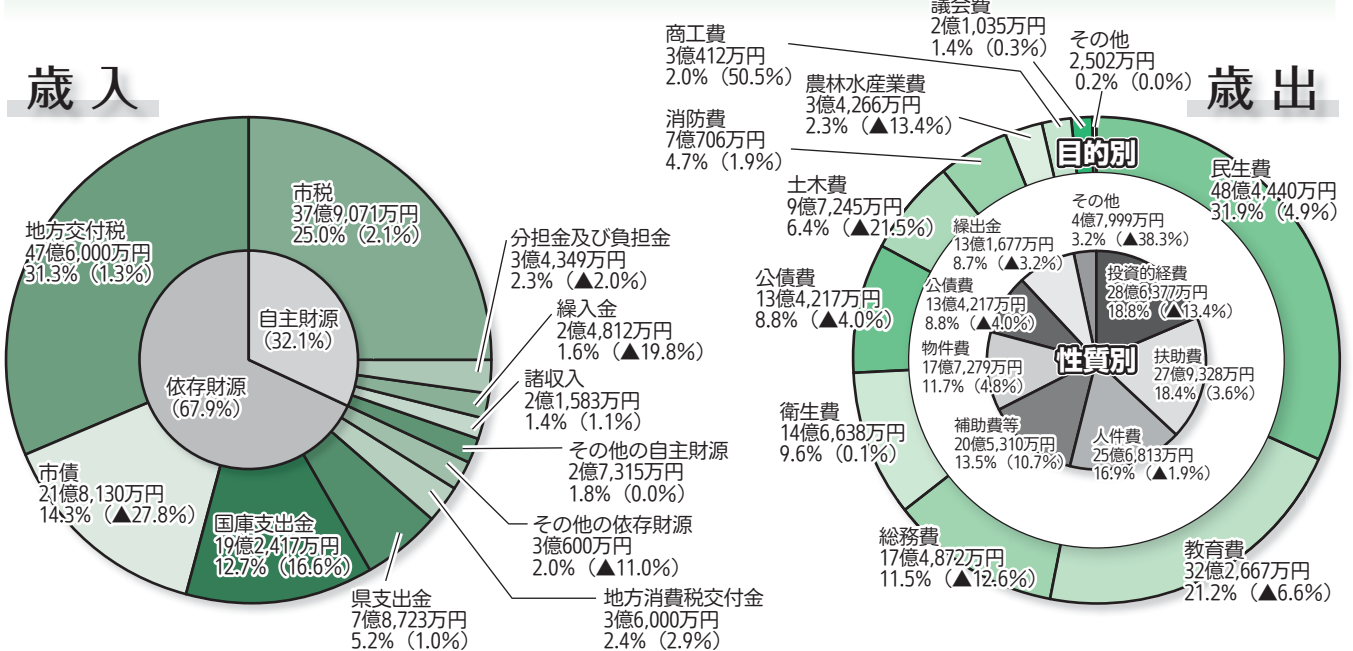
特別会計は、保険料など特定の収入で事業を行うために一般会計と区別する会計です。前年度比で国民健康保険事業は2.9%増、後期高齢者医療事業は9.7%増、介護保険事業は3.1%増、病院事業の収益的支出は7.2%増、資本的支出は65.5%減となっています。

問 財政課 財政班 ☎ 73・0085

一般会計予算の内訳

予算額151億9,000万円

※1万円未満は四捨五入、()は前年度増減率です。



病院事業会計予算の概要

平成26年度予算では、医師・看護師の確保を最重要課題として確保対策に引き続き取り組むとともに、医療サービス向上のため、認知症など専門外来の充実、職員のスキルアップを図っていきます。

1 業務予定量

病院の延べ入院患者数は32,667人（1日平均89.5人）、延べ外来患者数は82,960人（1日平均340.0人）を見込み、ぬくもりの郷の延べ入所者数は33,945人（1日平均93人）、延べ通所者数は6,880人（1日平均23.4人）を見込みました。

2 収益的収支

収益的収支は、病院の経営活動に伴って発生する収益と費用で、収益の主なものは、入院・外来収益や一般会計からの繰入金などがあります。費用では、職員給与費、診療に必要な材料費、経費、建物や医療機器などの減価償却費などのほか、医師確保費用として医師を紹介していただいた人への謝礼や医師奨学金などが計上されています。

なお、平成26年度から新地方公営企業会計基準を適用し、病院事業会計総額の収益は28億7,960万円で前年度に対して1億1,380万円（4.1%）の増額、費用は29億6,383万円で前年度に対して1億9,803万円（7.2%）の増額となりました。

（単位：万円、%）

区分	26年度	25年度	増減額	増減率	
収益	病院	219,988	213,327	6,661	3.1
	介護老人保健施設事業	67,972	63,253	4,719	7.5
	計	287,960	276,580	11,380	4.1
費用	病院	226,071	213,327	12,744	6.0
	介護老人保健施設事業	70,312	63,253	7,059	11.2
	計	296,383	276,580	19,803	7.2

平成26年度において収入が支出に対して不足する額8,423万円は、過年度損益勘定留保資金で補填します。

3 資本的収支

資本的収支は、将来の経営活動に備えて行う医療機器の購入、企業債の償還金とその財源としての企業債や一般会計からの出資金などがあります。

平成26年度では、超音波診断装置や低温プラズマ滅菌装置などの購入を予定しています。

（単位：万円、%）

区分	26年度	25年度	増減額	増減率
資本的収入	10,200	35,250	▲25,050	▲71.1
資本的支出	14,055	40,771	▲26,716	▲65.5
差引	▲3,855	▲5,521	1,666	▲30.2

平成26年度において収入が支出に対して不足する額3,855万円は、過年度損益勘定留保資金で補填します。

問市民病院 ☎72-1525

一般会計の主要事業

新…新規事業

拡…拡大事業

◆健康・福祉・医療分野

- 新臨時福祉給付金給付事業…1億331万円
- ・国民健康保険特別会計繰出金…4億3,678万円
- 拡ふれあいセンター改修事業…3,362万円
- 新子育て世帯臨時特例給付金給付事業…4,487万円
- ・病院事業会計助成事業…3億8,115万円
- ・子ども医療費助成事業…1億1,186万円

◆産業・経済分野

- ・土地改良助成事業…6,934万円
- 拡消費者保護対策事業…249万円
- 拡勤労青少年ホーム改修事業…1億1,410万円

◆生活環境・都市建設分野

- ・循環バス運行事業…6,405万円
- ・津波避難タワー設置事業…4,407万円
- 拡道路維持事業…1億9,865万円
- ・市営住宅長寿命化事業…3,472万円

◆教育・交流分野

- 新小中学校非構造部材耐震改修事業…5,602万円
- ・八日市場第二中学校屋内運動場改築事業…5億5,255万円
- ・学校給食センター建設事業…12億3,889万円

◆住民協働・行財政分野

- 新総合計画後期基本計画策定事業…365万円

会計別予算

（単位：万円、%）

会計名	26年度	25年度	増減率		
一般会計	1,519,000	1,570,200	▲3.3		
特別会計	国民健康保険特別会計	580,027	563,451	2.9	
	後期高齢者医療特別会計	36,642	33,403	9.7	
	介護保険特別会計	299,431	290,306	3.1	
	病院事業会計	収益的支出	296,383	276,580	7.2
		資本的支出	14,055	40,771	▲65.5
	小計	1,226,538	1,204,511	1.8	
合計	2,745,538	2,774,711	▲1.1		

平成25年度一般会計3月補正

事業費の確定などに伴う減額を計上するほか、基金の積み立てや共興小学校屋内運動場改築事業費などを補正予算に計上しました。主な事業は次の通りです。

- ・ふるさと振興基金積立金…4億3,599万円
- 国から交付される地域の元気臨時交付金を原資として基金を積み立て、平成26年度に実施する事業に活用します。
- ・東日本大震災復興交付金基金積立金…3,260万円
- 国から交付される東日本大震災復興交付金を原資として基金を積み立て、平成26年度に実施する事業に活用します。
- ・共興小学校屋内運動場改築事業…4億6,490万円
- 共興小学校の屋内運動場を改築し、併せて避難所としての機能充実を図ります。なお、平成26年度に予算を繰り越して事業を実施します。